



キク編

病害虫注意報 2021年4月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

アザミウマ類の発生に注意しましょう！

生態

- ▶ **発生適温** 20～30℃
ミカンキ0アザミウマの場合、卵～成虫までの期間が20℃条件で約19日、30℃条件で約10日！
- ▶ **特徴** 葉や花を食害する他、**キク茎えそ病**、**キクえそ病(ウイルス病)**を媒介する。

対策

- ▶ **早期発見** 青の粘着板を利用して**モニタリング**を行う。
- ▶ **圃場周辺の除草** 除草剤を散布して圃場周辺での増殖を防ぐ。
- ▶ **薬剤散布** 系統の異なる薬剤を選び、**定期的な予防散布**を行う。



今月のおすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があります。ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

※…花き類・観葉植物登録

時期	対象病害虫	薬剤名	使用量・倍率	使用時期	回数
定植時	白さび病	予 キクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	白さび病	予 ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	-	8回
	アザミウマ類・ハダニ類	プリンスフロアブル	2,000倍	発生初期	5回
消灯時	うどんこ病※・黒斑病※ 灰色かび病※・白さび病 ハダニ類※・アザミウマ類※	予・治 ポリオキシシAL水溶剤	2,500倍	発病・発生初期	8回
	アザミウマ類 アブラムシ類・ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	白さび病・うどんこ病 アブラムシ類	予 ピリカット乳剤	白さび病・アブラムシ類：1,000倍 うどんこ病：2,000倍	発病・発生初期	6回
	アブラムシ類・アザミウマ類	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍 (アブラムシ類2,000倍)	発生初期	3回
破蕾時	白さび病	予・治 inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	アザミウマ類・ハダニ類	アグリメック※	500倍	発生初期	5回

バスタ液剤

圃場周りの除草に!! 20L規格新発売!
抑制期間が長く、さらに即効性!

使用量：300～500ml/10a

雑草生育期(晝間処理・草丈20cm以下)
3回以内/一年生雑草/雑草茎葉散布

圃場周辺の雑草が大きくなる前に散布し、
病害虫発生を抑えましょう!



新規登録農薬紹介

プロフレアSC

- ★ 新規成分テネベナール(IRAC：30)
- ★ 速効的な殺虫効果と3週間の残効性
- ★ 抵抗性害虫にも有効!

オオタバコガ・ハスモンヨトウ
2,000～4,000倍/発生初期/3回以内

